

用具等整備の対象となる文化財の現況

修理・新調する用具等の名称	鶴沼皇大神宮人形山車連合保存会（苧田町人形山車）	
---------------	--------------------------	--

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 修理	<input type="checkbox"/> 新調
----	--	-----------------------------

全体写真1	修理前	➡	修理後
-------	-----	---	-----



骨格である柱の交換修繕のため、外観には影響しない

複数年度にわたり修理・新調を行う場合  
 (令和6年度以前に補助金を活用して修理・新調を行った場合又は令和8年度以降に修理・新調を行う予定の場  
 合は分かる範囲で記載してください)

1年目		
2年目		
3年目		

全体写真2	修理前	➡	修理後
-------	-----	---	-----



柱

人形山車骨格（寝かせている状態）

修理箇所①

修理前



修理後



現在の状況・修理内容：

山車の中心を支えている柱の全体に亀裂が入っている。

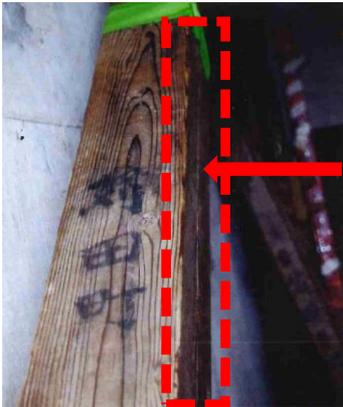
部分補強を行っていたが、もはや柱を交換しないと亀裂が進み、山車の巡業に安全性を担保できない。現在の柱と同じ杉材を用いて柱を交換修繕する。

修理箇所①

修理前



修理後

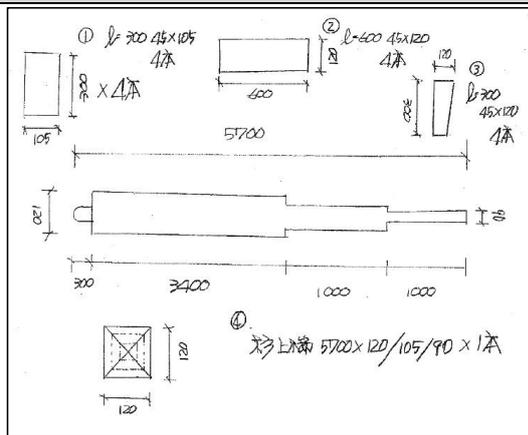


修理箇所①

修理前



修理後



修理箇所①

修理前



修理後



外観から見た柱「苺田町」の文字

用具等整備の対象となる文化財の現況

修理・新調する用具等の名称 鶴沼皇大神宮人形山車連合保存会（原町人形山車）

区分  修理  新調

全体写真1 修理前  修理後



複数年度にわたり修理・新調を行う場合  
 （令和6年度以前に補助金を活用して修理・新調を行った場合又は令和8年度以降に修理・新調を行う予定の場合は分かる範囲で記載してください）

1年目		
2年目		
3年目		

修理箇所①頭（顔） 修理前  修理後



正面



下からのアングル→

現在の状況・修理内容  
 頭部（顔）鼻頭部分の欠損について、同等の塗装を用いて補修

修理箇所②両手

修理前



修理後



現在の状況・修理内容

手（左右両方）の部分欠損について、同等の塗装を用いて補修

修理箇所②手

修理前



修理後

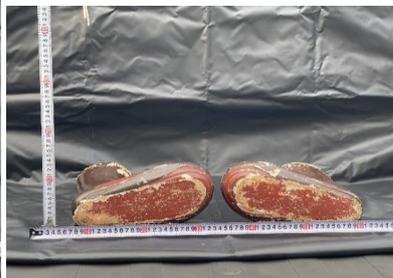


修理箇所②足

修理前



修理後



現在の状況・修理内容

足（左右両方）の部分欠損について、同等の塗装を用いて補修



現在の状況・修理内容

躯体の経年劣化による破損等について、竹組で再生し、和紙貼り、柿渋仕上げで復元



現在の状況・修理内容

剣の経年劣化による破損等について、鞘の柄の修復は金箔箔押しで復元